

# ニーズ調査の概要

2013年12月18日

町田市子ども生活部

## 二一ズ調査の概要

### 1. 調査の目的

平成 26 年度に策定する「町田市子ども・子育て支援事業計画（平成 27～31 年度）」の基礎資料を得る。

### 2. 調査の概要

調査種別	項目	内容
① 就学前児童の保護者調査	調査対象	市内在住の就学前児童（0～5歳）の保護者
	対象者数	3,000人
	抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
	調査方法	郵送配布・郵送回収（礼状形式の督促1回実施）
	調査時期	平成26年1月10日～1月24日
② 小学生の保護者調査	調査対象	市内在住の小学1年生～3年生の保護者
	対象者数	2,000人
	抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出（2,000人）
	調査方法	郵送配布・郵送回収（礼状形式の督促1回実施）
	調査時期	平成26年1月10日～1月24日

### 3. 集計・分析方法

- 就学前児童の保護者調査及び小学生の保護者調査ともに、単純集計を基本として
  - ① 教育・保育提供区域
  - ② 子どもの年齢
  - ③ 世帯の就労形態（父親フルタイム＋母親無職、両親ともフルタイム、父親フルタイム＋母親パート・アルバイト、ひとり親家庭 等）等のクロス集計を行います。
  
- 保護者の就労状況や職場の両立支援制度など就学前児童の保護者調査及び小学生の保護者調査に共通する質問については、就学前児童と小学生の比較検討を行います。

#### 4. 主な調査項目

##### ① 就学前児童の保護者調査

調査項目	問番号	設 問
◆あて名の子どもと家庭の状況について	問 1	居住地区
	問 2	子どもの年齢
	問 3	きょうだい数と末子の年齢
	問 4	調査票の記入者
	問 5	調査票記入者の配偶関係
	問 6	あて名の子どもの子育てを主に行っている人
◆子どもの育ちをめぐる環境について	問 7	子育てに日常的に関わっている人（場所）
	問 8	子どもをみてもらえる親族・知人の有無
	問 8-1	親族等にみてもらっていることへの感じ方
	問 8-2	友人・知人にみてもらっていることへの感じ方
	問 9	子育てで相談できる人（場所）の有無
	問 9-1	子育てで相談できる人（場所）
問 10	周囲からの必要なサポート（自由回答）	
◆保護者の就労状況について	問 11	母・父別就労状況
	問 12	母・父別フルタイムへの転換意向
	問 13	母・父別未就労者の就労希望
◆あて名の子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	問 14	定期的な教育・保育事業の利用状況
	問 14-1	利用している教育・保育事業
	問 14-2	利用している事業の決め手となった理由
	問 14-3	利用している事業の利用日数・時間（現在・今後）
	問 14-4	利用している園等の場所
	問 14-5	園等を利用している理由
	問 14-6	教育・保育事業を利用していない理由
	問 15	利用し続けたい、もしくは新たに利用したい事業
	問 15-1	利用したい事業等の場所
	問 15-2	一番利用したい事業等
	問 15-3	一番利用したい事業等の交通手段
問 15-4	一番利用したい事業等の決め手となった理由	
◆あて名の子どもの子育て支援事業の利用状況等について	問 16	子育てひろば事業の利用状況
	問 17	子育てひろば事業の利用希望
	問 18	その他の子育て支援事業の認知度、利用状況、利用希望
	問 19	子育て支援事業への参加に際して、市のホームページや冊子・チラシの活用の有無
問 19-1	活用している情報源	
◆あて名の子ども土曜・日曜等の教育・保育事業の利用希望について	問 20	土曜日・日曜日、年末・年始の定期的な教育・保育事業の利用希望の有無
	問 20-1	土曜日・日曜日にたまに利用したい理由
	問 21	（幼稚園利用者の）長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望の有無
問 21-1	長期休暇期間中にたまに利用したい理由	
◆あて名の子ども病気の際の対応について	問 22	病気やケガで幼稚園や保育園等を利用できなかったことの有無
	問 22-1	そのときの対処の方法
	問 22-2	その際、病児・病後児保育の利用意向
	問 22-3	病児・病後児保育の望ましい形態
	問 22-4	病児・病後児保育を利用したいと思わない理由
	問 22-5	親族・知人等にみてもらったとき、保護者が仕事を休みたかった日数
問 22-6	仕事を休めなかった理由	

調査項目	問番号	設問
◆あて名の子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	問 23	親のリフレッシュ等の目的で不定期に利用している事業の有無と日数
	問 23-1	不定期の教育・保育事業を利用していない理由
	問 24	一時預かりの利用希望と日数
	問 24-1	一時預かりの望ましい形態
	問 25	泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことの有無
	問 25-1 問 25-2	そのときの対処の方法と日数 親族・知人等にみてもらったときの困難度
◆あて名の子どもが小学生になったときの放課後の過ごし方について	問 26	放課後の居場所と日数
	問 27	高学年になったときの放課後の居場所と日数
	問 28	(学童保育クラブ希望者の)土曜日、日曜・祝日の利用希望の有無と利用したい時間帯
	問 29	長期休暇中の学童保育クラブの利用希望の有無と利用したい時間帯
◆職場の両立支援制度について	問 30	育児休業の取得状況
	問 30-1	育児休業給付、保険料免除制度の認知度
	問 30-2	(育児休業取得者の)育児休業取得後の職場復帰の状況
	問 30-3	(職場復帰者の)年度初めの保育園入園に合わせたタイミングの有無
	問 30-4	(職場復帰者の)職場に復帰した時期
	問 30-5	(実際の育児休業の取得期間と希望が異なる人の)希望より早く復帰した理由、希望より遅く復帰した理由
	問 30-6	(職場復帰者の)短時間勤務制度の利用状況
	問 30-7	(職場復帰者の)短時間勤務制度を利用しなかった理由
問 30-8	(現在育児休業中の人の)必ず利用できる制度があれば、子どもが1歳になるまで育児休業取得の有無	
	問 31	自由回答

② 小学生の保護者調査

調査項目	問番号	設 問
◆あて名の子どもと家庭の状況について	問 1	居住地区
	問 2	子どもの生年月
	問 3	兄弟姉妹の人数
	問 4	調査票の記入者
	問 5	調査票記入者の配偶関係
	問 6	近所に子育てを協力してくれる人の有無
◆保護者の就労状況について	問 7	母・父別就労状況
	問 8	母・父別フルタイムへの転換意向
	問 9	母・父別未就労者の就労希望
	問 10	学童保育クラブの認知度
	問 11	小学校低学年児童の学童保育クラブの必要性
	問 12	小学校高学年児童の学童保育クラブの必要性
	問 13	子どもを学童保育クラブに預けるときに大切なこと
◆あて名の子どもの放課後の過ごし方について	問 14	平日の放課後の過ごし方
	問 15	子どもが高学年になったときの放課後の過ごし方
	問 16	土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の学童保育クラブの利用状況と利用希望
	問 17	学童保育クラブを利用していない理由
	問 17-1	学童保育クラブが「必要ない」理由
	問 18	高学年になったときに学童保育クラブの利用を希望しない理由
	問 18-1	学童保育クラブが「必要ない」理由
◆学童保育クラブについて	問 19	長期休暇中の学童保育クラブの利用希望
	問 20	学童保育クラブの開所日数の考え
	問 21	平日の学童保育クラブの開所時間の考え
	問 22	学校休業日の学童保育クラブの開所時間の考え
	問 23	育成料の考え
	問 23-1	(育成料が安い・高い人の) 妥当な金額
	問 24	学童保育クラブの入会要件の考え
	問 24-1	(入会要件が) 厳しいと思う理由
	問 24-2	(入会要件が) ゆるいと思う理由
	問 25	学童保育クラブ指導員の人数の十分さ
	問 26	学童保育クラブ指導員に大切なこと
	問 27	学童保育クラブで快適に過ごすために必要なこと
	問 28	学区外のクラブの利用希望
	問 28-1	学区外のクラブに通わせたい理由
	問 29	学童保育クラブの入会要件改善の希望
問 30	学童保育クラブ利用日数制限の考え	
問 31	学童保育クラブ申し込み期間や定員等の改善の必要性	
問 31-1	(改善が必要な人の) 具体策	
問 32	学童保育クラブにあったら助かるサービス	
◆職場の両立支援制度について	問 33	育児休業の取得状況
	問 33-1	育児休業給付、保険料免除制度の認知度
	問 33-2	(育児休業取得者の) 育児休業取得後の職場復帰の状況
	問 33-3	(職場復帰者の) 年度初めの保育園入園に合わせたタイミングの有無
	問 33-4	(職場復帰者の) 職場に復帰した時期
	問 33-5	(実際の育児休業の取得期間と希望が異なる人の) 希望より早く復帰した理由、希望より遅く復帰した理由
	問 33-6	(職場復帰者の) 短時間勤務制度の利用状況
	問 33-7	(職場復帰者の) 短時間勤務制度を利用しなかった理由
問 33-8	(現在育児休業中の人)の必ず利用できる制度があれば、子どもが1歳になるまで育児休業取得の有無	
	問 34	自由回答